

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 5 日

福岡市長 高島 宗一郎 殿

提出者

住 所 福岡県福岡市博多区空港前3-12-62

氏 名 株式会社グッドライフ建設
代表取締役社長 平井 俊悟

電話番号 092-292-6790

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

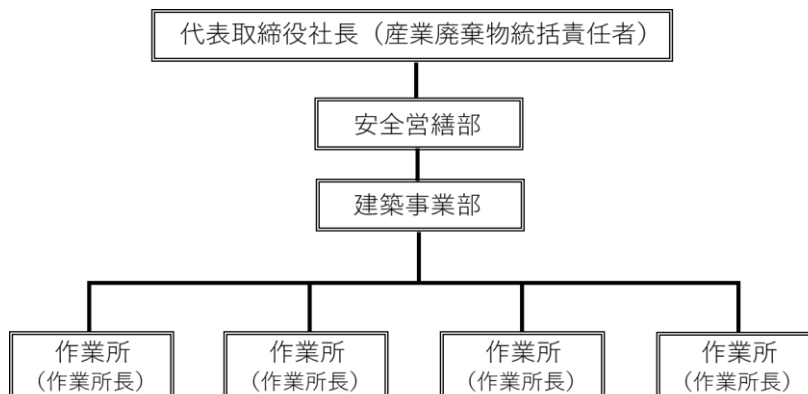
事業場の名称	株式会社グッドライフ建設
事業場の所在地	福岡市博多区空港前3丁目12-62
計画期間	令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	完成工事高 4, 8 8 2 百万円
③ 従業員数	従業員数 3 3 名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	各工事事務所 → 収集運搬業者 → 処理業者

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	排出量	4,594.30 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の減量、リサイクルに取り組んでいる ・ 資材搬入時の梱包の軽量化について業者に依頼及び指導している 		
	②計画	【目標】	
産業廃棄物の種類		別紙の通り	
排出量		5,838.00 t	t
産業廃棄物の種類			
排出量		t	t
産業廃棄物の種類			
排出量		t	t
産業廃棄物の種類			
排出量		t	t
産業廃棄物の種類			
排出量		t	t
(今後実施する予定の取組)			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 出来る限り分別を行い、排出する ・ 廃棄物の発生抑制を考慮した資材等の採用を実施する 			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 産業廃棄物の分別に取り組んでいる
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 分別する産業廃棄物の種類を増加し、分別の徹底に取り組む

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	なし		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	なし	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		0.00 t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	
(今後実施する予定の取組)				

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	なし		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0.00 t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	なし	
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		0.00 t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		0.00 t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量		t	t	
(今後実施する予定の取組)				

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	なし		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0.00 t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	なし	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		0.00 t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t	
(今後実施する予定の取組)				

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

①現状

【前年度 (4 年度) 実績】

産業廃棄物の種類	別紙の通り	
全 処 理 委 託 量	4,594.30 t	t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	3,778.55 t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	4,577.36 t	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.00 t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0.00 t	t
産 業 廃 棄 物 の 種 類		
全 処 理 委 託 量	t	t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t

(これまでに実施した取組)
 ・コンクリートがら、汚泥は再資材として販売する処理業者に委託している
 ・可能な限り優良認定処理業者に委託している。

②計画

【目標】

産業廃棄物の種類	別紙の通り	
全 処 理 委 託 量	5,838.00 t	t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	4,802.00 t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	5,816.00 t	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.00 t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0.00 t	t
産 業 廃 棄 物 の 種 類		
全 処 理 委 託 量	t	t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t

(今後実施する予定の取組)
 ・リサイクル率を上げる為、分別を最大限努力する

